

会議録

会議の名称	令和4年度 第3回社会教育委員の会会議
開催日時	令和5年3月28日(火) 10:00～11:17
開催場所	イイツカコミュニティセンター 2階 展示ホール
出席委員	後藤 直巳、井上 節子、山本 和生、仲野 優子、中野 靖彦、花岡 夏子
欠席委員	小田原 嘉朋、檜原 理香、竹川 克幸、芹野 暢子
事務局職員	教育部長、生涯学習課長、文化課長、生涯学習課長補佐兼中央公民館長、文化財保護推進室長、生涯学習係長、中央公民館・図書館係長、生涯学習ひろば整備担当主査、穂波交流センター長、筑穂交流センター長、庄内交流センター長、事務局担当
会議内容	<p>1 開会 10:00</p> <p>2 教育委員会あいさつ(教育部長)</p> <p>本日は年度末のお忙しい時期にも関わらずご臨席を賜り誠にありがとうございます。また、皆様には日頃より社会教育活動、学校教育活動に対して多大なるご尽力を頂きまして改めてお礼申し上げます。さて、コロナにつきましても、5月から5類に引き下げられるということで長かったコロナ禍でございますけれども、ある程度区切りがついたのかなと感じております。本市におきましても、ずっと中止されていた山笠や規模縮小されて開催されておりました市民祭なども順次復活すると聞いております。新人音楽コンクールも昨年までは無観客で予選を行っておりましたが、来年度は観客を入れ、映像の審査ではなく実際の審査も行われると聞いておりますので、新年度からは各種事業がかなり活発になると考えています。本日は、報告事項が3点ございます。皆様方の忌憚のないご意見やご指摘などを頂ければと考えておりますので、本日はどうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>3 案件</p> <p>1 報告事項</p> <p>(1) 報告第8号 令和4年度生涯学習課・文化課事業進捗状況について配布資料に基づき事務局より説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ●生涯学習係主管事業 <ul style="list-style-type: none"> ・「アウトドアスクール」 令和元年度以来の開催、事業の概要説明 ●中央公民館・図書館係主管事業 <ul style="list-style-type: none"> ・「中央公民館講座」

<p>会議内容</p>	<p>嘉穂無線ホールディングス株式会社との協働</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「二十歳を祝う会」 <p>開催報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ●文化振興係主管事業 ・「飯塚市小学校児童画展」 <p>展示数や来場者数などの報告</p> <p>【質疑】</p> <p>(委員)</p> <p>二十歳を祝う会について、今年度は何名の方が二十歳になられたのか、また対象者の増減の推移をお尋ねしたい。</p> <p>(中央公民館・図書館係長)</p> <p>今年度の対象者は 1,257 名、当日の出席者は 763 名、前年度は、対象者が 1,247 名、当日の出席者は 661 名である。今年度の出席率は、60.7%、前年度は 53.0%、今回 7.7%の増加となっている。</p> <p>(委員)</p> <p>対象者は年度ごとに増加しているのか。</p> <p>(中央公民館・図書館係長)</p> <p>前年度比であるが 10 名増加している。</p> <p>(2) 報告第 9 号 令和 4 年度生涯学習体系について 配布資料に基づき事務局より説明 ライフステージ別事業一覧表（要約版）（案）を提示。今年度更新予定箇所の説明を行う。</p> <p>【質疑】</p> <p>(委員)</p> <p>幼児期、学童期等で子育て支援課との連携はどのように行われているのか。</p> <p>(生涯学習課長)</p> <p>子ども読書活動推進計画を策定する際に、子育て支援課と連携することがあった。子どもの貧困対策の計画の策定や、子ども食堂の展開の際にコンサルタントをする団体のプロポーザルに関わったり、生涯学習課が担当している婦人会でもコスモス食堂を実施しているので事業活動のノウハウをお伝えしたりすることで連携することがあった。</p>
-------------	--

会議内容

(教育部長)

学校教育関係だと、保幼小連絡協議会、保育園・幼稚園・小学校の連絡協議会というものがあって、その中で子どもたちが問題なく小学校に就学できるよう連携を取っている。読書関係だと、ブックスタートという事業があり、従来であれば就学時の集団検診会場で絵本等を配布していたが、コロナ禍により集団検診ができなくなったため、子育て支援課と連携をとり、子育て支援課の職員が個別にお子さんがいらっしゃるお宅に訪問する際に絵本等を配布している。配布率は90%を超えている。

(委員)

子ども図書館について、委員の皆さんに詳しく説明していただきたい。

(教育部長)

市には5つ図書館がありその1つが穂波図書館になる。この穂波図書館について、公共施設のあり方を検討する中で、地元の自治会長の方々などのご意見などを伺いながら、蔵書を子ども向けに特化した特色ある図書館にしてはどうかというご意見があり、市長の公約でも穂波図書館を子ども図書館にするとしており、整備等を進めている。現在、穂波図書館は1階が図書館として機能しており、2階は文化課が歴史物を収蔵している。2階についても整理を行い、2階も含めて子ども図書館として整備していく予定である。ただ、蔵書は子ども向けであるが、例えば子育て関係や子育てに関する学術書なども含めて、利用者については幅広く特に制限を設けないようにしている。令和5年度に施設の設計を考えており、令和6年度に工事を行う計画をしている。また、市民の方からのご意見を頂きながら検討を進めていくため、昨年7月に子ども図書館整備検討委員会を発足させ、自治会長会やまちづくり協議会の方などを含めて幅広い意見を伺いながら検討を進めている。図面等お示しできるものができましたら皆様に提示させていただく。

(委員)

子どもに特化することで一般の方が入りづらくなる懸念はないのか。

(生涯学習課長)

穂波図書館の蔵書のうち41%が児童書であり、残りの59%が一般図書である。現在の蔵書構成割合もほかの図書館に比べて児童書が多い状況である。現在も行っているが、一般の方への対策としては図書の

検索システムと図書予約ができるようにしている。このサービスは今後も継続していこうと考えている。

(3) 報告第10号 令和5年度社会教育関係行事について

配布資料に基づき事務局より説明

・「子ども会指導者連絡協議会」

子どもまつりについて

・「少年の船支援事業」

事業の実施について

・「図書館運営」

指定管理について

・「嘉飯桂地域未来の地域リーダー育成プログラム」

事業の概要について

【質疑】

(委員)

嘉飯桂地域未来の地域リーダー育成プログラムについて、中学2年生が対象とのことだが、応募人数は何名くらいなのか。

(生涯学習係長)

飯塚市、嘉麻市、桂川町で合わせて30名ほどを対象としている。

(委員)

1年生や3年生は今後も対象とならないのか。

(生涯学習係長)

今後も中学2年生を対象としたいと考えている。

(委員)

総数で30名ほどとのことだが、各自治体の人数の振り分けはどのように考えているのか。

(生涯学習課長)

飯塚市、嘉麻市、桂川町の人口規模および中学2年生の生徒数から割り出し、飯塚市が22名、嘉麻市が6名、桂川町が2名と算出している。30名程度と申したが、福岡県立嘉穂高等学校附属中学校、飯塚日新館中学校にも募集をかける検討をしている。

(委員)

講師にはどのような方が就かれるのか。

会議内容

会議内容

(生涯学習係長)

協議段階であり、講師は決定していない。

(委員)

少年の船について、長く事業を実施されているが沖縄の方がこちらに来られることはないのか。

(生涯学習係長)

令和元年度第40回の際に、沖縄の方が飯塚市に来られている。

(委員)

今後来られる予定はあるのか。

(生涯学習係長)

今のところはない。

(教育部長)

施設改修及び整備事業について1点、補足させていただきたい。9月にコミュニティセンター改修工事設計委託を予定している。このコミュニティセンターは建築から相当年数が経過しており、特に設備関係が老朽化している。毎年のように機械設備の補修などを行っており、今年度でいうと図書館の天井からエアコンの水が漏れたこともあり施設・設備の老朽化に伴う大規模改修を予定している。予定としては、令和5年度に設計を行い、令和6年度に早ければ着工できるのではないかと考えている。図書館については、広域のなかで運営しており改修に伴い休館となると、その影響範囲が非常に大きくなる。コミュニティセンターには、図書館だけではなく、男女共同参画推進センターや少年サポートセンターなども入っている。このような機関が休館中にどこで臨時的に業務を行うか、また、施設の利用者の方々に対しても施設改修のお知らせをなるべく早い時期に行う。先ほど申し上げた予定どおり着工できるよう関係部署と連携をとりながら、利用者への影響が少なくなるよう対応したいと考えている。

(委員)

図書館の本はどこかに移したりするのか。

(生涯学習課長)

移設する必要がある。検討段階ではあるが、移設先は市が保有する使っていない施設や、民間の施設などになる可能性がある。

(委員)

移設された図書は貸出できるのか。

(生涯学習課長)

飯塚図書館の近辺の施設を検討しながら、ブースをつくり配本できるようなサービスを検討している。

(教育部長)

臨時的に仮設図書館のようなものを設け、極力影響が生じないよう対応したいと考えている。

(委員)

改修に際して、和式トイレを洋式に変えるか、手すりを設置するなどして欲しい。和式トイレの使いづらさを感じている。

(教育部長)

改修時にトイレを和式から洋式に変更するよう考えている。ご不便おかけして申し訳ない。

4 その他

●令和4年度各交流センタースマホ講座実施状況の説明

中央公民館・図書館係長から前回会議時に回答できなかった各交流センターでのスマホ講座における「定員数」「参加人数」を説明。併せて講座やイベントなどの情報発信の方法を説明

●事前に受付けた質問に対する回答

【資料1】

- ・「放課後子ども教室推進事業」の事業の実施回数等
生涯学習係長から回答
- ・「いづか生涯学習ボランティアネットワーク事業」の派遣回数等
生涯学習係長から回答
- ・「情報の提供」周知方法、自治会の加入者数
中央公民館・図書館係長から回答
- ・「二十歳を祝う会」参加人数等
中央公民館・図書館係長から回答
- ・「ボランティアスキルアップ講座」図書館登録ボランティアの人数等
中央公民館・図書館係長から回答
- ・「ホーケントウ古墳範囲確認調査」遺物の歴史的価値
文化課長から回答
- ・「嘉穂劇場保存整備事業」再活用時期

	<p>文化課長から回答</p> <p>【資料3】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「嘉飯桂地域未来の地域リーダー育成プログラム」事業説明 生涯学習係長から回答 ・「体験型キャリア教育への市民ボランティア派遣」求められる人材 生涯学習ひろば整備担当主査から回答 <p>【質疑】</p> <p>(委員)</p> <p>飯塚市の人口は今後どういう推移をするか。</p> <p>(教育部長)</p> <p>本市の人口は若干減少しているが、子育て世帯は増えていると聞いたことがある。国の将来人口推計を踏まえ、自治体としてサービス提供を行うにあたって、市民の方々が生活しやすいようにしなければならないと考えている。</p> <p>(委員)</p> <p>住みよいまちにするために私たちも勉強していかなければならないと思っている。社会教育委員の皆さんも頑張ってください。</p> <p>5 閉会 11:17</p>
<p>会議資料</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・会議次第 ・令和4年度生涯学習課・文化課事業進捗状況 ・令和4年度生涯学習体系のライフステージ別事業一覧表（要約版） ・令和5年度生涯学習課事業スケジュール ・令和4年度各交流センタースマホ講座実施状況表
<p>公開・非公開の別</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 1 公開 2 一部公開 3 非公開 (傍聴者0人)</p>
<p>その他 (非公開理由等)</p>	